

令和5年3月14日15時00分

配付資料 近畿地方整備

木津川上流河川事務所

陸上・水中レーザードローンを活用した河床状況調査を行います

～グリーンレーザードローンの活用について、現場見学会を開催～

- ▽国土交通省が、革新的河川管理プロジェクト(第1弾)として、民間企業と進めてきた「陸上・水中レーザードローン」の開発が平成31年2月に完了し、洪水による被災箇所など限定的な範囲を迅速かつ効率的に、三次元データによる計測が可能となり、維持管理の高度化・高精度化が図られたところです。
- ▽今回、陸上・水中レーザードローンを活用した河床状況調査を行うにあたり、木津川上流管内では、初めて、自治体職員等を対象とした現場見学会を開催することといたしました。
- ▽「陸上・水中レーザードローン」は、持ち運びが容易であり、今後、洪水による被災地域への応援などでも効果を発揮されるものと考えております。

本取り組みについて、下記のとおり現場見学会を開催いたします。

- 日時：令和5年3月15日(水) 11時00分～12時00分まで
(※ 天候及び施工状況等により、延期する場合がございます。)
- 見学内容：①陸上・水中レーザードローン飛行状況
②三次元汎用データ変換状況
- 場所：奈良県宇陀市三本松地先

※注意事項 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用や手指のアルコール消毒、検温などをお願いします。

<取扱い>

<配布場所> 伊賀記者会、名張市政記者クラブ、桜井市政記者クラブ

<問合せ先> 国土交通省 近畿地方整備局 木津川上流河川事務所

副所長 やま たかし 矢間 孝司 調査課長 ながさか けん 長坂 健

電話(代表) 0595-63-1611

3月15日(水)陸上・水中レーザードローン 現場見学会



参考



3月15日(水)陸上・水中レーザードローン 現場見学会



国土交通省



現場見学会場所
集合後、徒歩で移動

集合場所
道の駅第二駐車場

Google

平成 31 年 2 月 1 日

水管理・国土保全局河川環境課

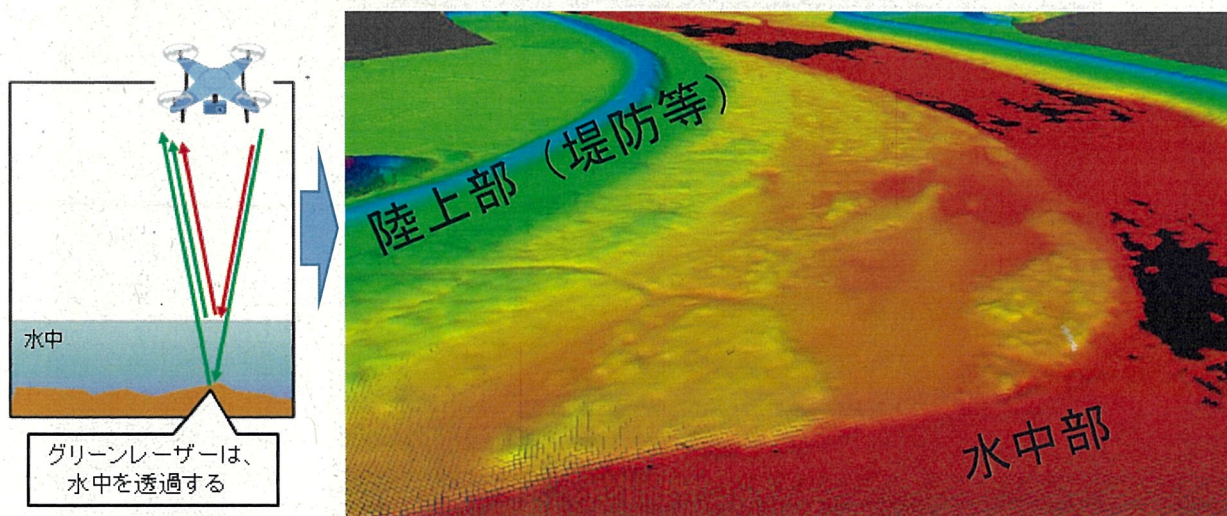
「陸上・水中レーザードローン」現場実装へ
迅速かつ効率的に、川の中の地形が見えるように
～災害時の対応など河川管理の高度化を図ります～

国土交通省が、革新的河川管理プロジェクト※(第1弾)として、平成28年度より民間企業と進めてきた「陸上・水中レーザードローン」の開発が完了しました。

洪水前後の被災状況の把握など、陸上・水中を問わず迅速に三次元データによる計測が可能となります。今後は、順次、各地方整備局等において実装を進めてまいります。

※現場ニーズに基づいた要求水準を明示し、官主導オープンイノベーションにより企業間の協働を促進するプロジェクト

- 従来の測量や点検等の結果に加え、レーザー計測などによる三次元データの活用により河川における土砂堆積状況の変化を面的・定量的に把握するなど、維持管理の高度化・高精度化が求められています。
- 三次元データによる計測にあたっては、これまで航空機に搭載したグリーンレーザーによるレーザー測量システムにより計測していましたが、今回の開発では、大幅な小型化・軽量化により、ドローンへの搭載が可能となりました。
- これにより、洪水による被災箇所など限定的な範囲を迅速かつ効率的に、三次元データによる計測が可能となり、維持管理の高度化・高精度化が図られます。また、持ち運びが容易となり、被災地域への応援などでも効果を発揮します。【資料1】



河川の三次元計測(イメージ)

開発した機器の公募時の技術仕様への適合状況等については、国土交通省ホームページをご覧ください。【資料2】
(http://www.mlit.go.jp/river/gijutsu/innovative_project/index.html)

【問い合わせ先】

水管理・国土保全局 河川環境課 河川保全企画室 課長補佐 西尾 (内線 : 35468)
保全技術係長 鬼頭 (内線 : 35466)

代表 : 03-5253-8111 直通 : 03-5253-8448 FAX : 03-5253-1603